瀬戸臨海実験所年報　第 24 巻:　43-44, 2011

イソモンガラ未成魚の飼育と死亡

久保田　信・太田　満・山本泰司

Aquarium keep and death of subadult of *Pseudobalistes fuscus*

Shin Kubota, Mitsuru Ohta and Taiji Yamamoto

京都大学フィールド科学教育研究センター瀬戸臨海実験所（〒649-2211　和歌山県西牟婁郡白浜町 459）

イソモンガラ *Pseudobalistes fuscus* (Bloch et Schneider, 1801)の未成魚 1 尾が、和歌山県田辺湾沖の岩礁で、水深 27 m 地点から 2009 年 5 月末に地元の漁師の大江冨夫氏により釣り上げられた（図 1）。イソモンガラはインド・西太平洋に生息する熱帯魚で、紀伊半島沿岸が分布の北限となっており（益田・小林, 1994）、白浜沿岸では稀である。全長 40 cm 以上になり、成長すると全身が黒ずむとともに、尾鰭の先端が伸びるが（益田・小林, 1994）、本個体は全長 21 cm の色鮮やかで模様のある未成魚であった。この個体の成長を追う目的で、京都大学瀬戸臨海実験所研究棟飼育室の小型水槽でまずは約半年間、室温で流水飼育した。

このイソモンガラ未成魚には冷凍オキアミをピンセットでつまんで与え、通常の餌にしたが、人工のペレットも食べさせた。カメノテ、フナムシ、ムラサキイガイを餌のメニュー加えた他、時には陸生の餌も与え、キリギリス類、クロゴキブリ、アシダカクモ、ミミズなど何でも食べた。

水温が低下してきたので、2009 年 12 月下旬に水族館の恒温水槽に移動して冬越しをさせた。冬越しまでの約半年の期間中の成長は、いろいろな餌を与えて食べたが、ほとんど大きくならないで、体色にも変化がなかった。

2009 年 12 月 20 日、研究棟飼育室の小型水槽から水族館第 4 水槽室バックヤードの循環式予備水槽（水量 1t、水温 20－21℃）に移収した。この水槽の同居魚は、次の 9 種 31 尾だった。アザハタ 1、オオモンハタ 1、ヘダイ 1、メジナ 1、ハタタテダイ 8、カゴカキダイ 16、ナンヨウツバメウオ 1、クロハギ 1、メガネハギ 1 尾。餌はオキアミとペレット（日に 2 回与える）やアジの切り身（週に 1 回与える）とした。1 週間ほどしてから就餌を確認したが、ペレットは食べたかどうかは不明である。先に入っていたメガネハギを警戒してか、ずっと水槽の上隅付近にいたが、摂餌は良好だった。この水槽でも、たまに久保田がピンセットでつまんだオキアミやペレットを与えると食べに寄ってきた。以前の水槽での習慣を覚えていたのか、どの他の魚より真っ先にやってきた。

2010 年 3 月 5 日、展示水槽の 411-3 号水槽（水量 3.2t、水温 21℃）に飼育展示のためこのイソ

モンガラを入れた。この展示水槽に収容している魚は、10 種 11 尾で、以下の構成だった。オキハギ 1、アカモンガラ 1、メガネガギ 2、ハクセイハギ 1、カワハギ 1、ハコフグ 1、コモンフグ 1、シマフグ 1、ヒガンフグ 1、ショウサイフグ 1 尾。このフグ目の水槽に新入りを収容する際、デッキブラシや掃除棒などで水槽の中をかき混ぜて、すべての魚たちをビビらせてから収容した。しかし、イソモンガラは、すぐにオキハギとメガネハギから攻撃を受け、1 時間ほど後に元の予備水槽に戻さざるを得なかった。その後、予備水槽では、ずっとおびえて体色は全体が黒ずみ、元気もなかった。

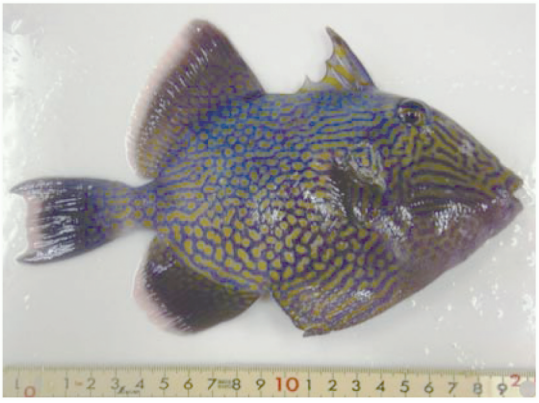

図 1．和歌山県田辺湾沖より 2009 年 5 月末に釣り上げられたイソモンガラ未成魚.

図 2．2010 年 3 月初旬に死亡したイソモンガラ未成魚（体色は黒ずみ、鰭に攻撃の跡がある）.

2010 年 3 月 9 日、予備水槽の隅に浮いたこのイソモンガラの死亡に遭遇し、引き上げたが死体の様子から死後 2 日ほど経過していたと推察された。死因は古参者の攻撃を受けてできた鰭などの外傷と強いストレスによる衰弱と推察される（図 2）。本個体は京都大学総合博物館に保管され、登録番号は FAKU 97741 である。

なお、京都大学白浜水族館では、2005 年に体長 32 cm と 31 cm の成魚（本個体より約 10 cm 大きい）を飼育したことがある（瀬戸臨海実験所, 2006）。

謝辞

イソモンガラを採集し著者らに生かしたまま下さった和歌山県白浜町の大江冨夫氏に深謝します。

引用文献

益田　一・小林　安雅.　1994. 日本産魚類生態大図鑑. 465 pp. 東海大学出版会, 東京.

瀬戸臨海実験所, 2006.　水族館飼育動物. 瀬戸臨海実験所年報, 19: 27-33.